

一般社団法人日本数式処理学会 2020年12月定時理事会議事録

理 15008 号

一般社団法人日本数式処理学会 2020年12月定時理事会を下記により開催した。

開催日時	2020年12月23日18時30分~18時45分
開催場所	神奈川県横浜市
理事定数	7名
理事定足数	4名
議場出席理事数	1名
議場出席理事	関川浩
Online出席理事数	6名
Online出席理事	濱田龍義, 藤村雅代, 大墨礼子, 小原功任, 鍋島克輔, 照井章
出席監事数	1名
Online出席監事数	1名
Online出席監事	中川重和
議長	関川浩
議事録作成者	会長 関川浩

議長の選出

一般社団法人日本数式処理学会 会長 関川浩は、定款47条により2020年12月定時理事会議長に就任した。

定足数の確認

理事会開催に必要な理事の定足数は、定款48条に定められた理事定数7の過半数4名であり、本会議の出席理事数は7名で定足数を満たしている事を確認した。

開会の宣言

一般社団法人日本数式処理学会 会長 関川浩は、18時30分理事会の開会を宣言した。

第1号議案 常任委員の任命

関川浩 会長

一般社団法人日本数式処理学会「常任委員会設置規則」第3条に基づき、常任委員として同第1項が定める理事、監事のほか、同第2項の理事会が指定する委員会を数式処理編集委員会、Communications of the Japan Society for Symbolic and Algebraic Computation 編集委員会、大会プログラム委員会、広報委員会、分科会連絡委員会、理論分科会運営委員会、システム分科会運営委員会、教育分科会運営委員会、Mathematica 分科会運営委員会とすること、同第3項の理事会が選任する会員はなしとすることを提案する。

本議案に対し慎重審議の後、議長 関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は4である。

投票の結果、賛成7票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

第2号議案 第30回大会の開催地及び実行委員長

濱田龍義 副会長

2021年度に開催する第30回大会の開催地を東海大学、実行委員長を中山洋将代表会員とすることを提案する。

本議案に対し慎重審議の後、議長 関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は4である。

投票の結果、賛成7票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

第3号議案 退会報告

大墨礼子 理事

下記会員より退会の申し出があったので報告する。

- 128 (正会員)

本議案に対し慎重審議の後、議長 関川浩は採決をおこなった。

議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は4である。

投票の結果、賛成7票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

以上の決議を明確にするため、定款51条に従いこの議事録を作成し、議長、出席監事、議事録作成者がこれに記名押印する。

2020年12月23日
一般社団法人日本数式処理学会
2020年12月定時理事会

議長・会長	関川浩	㊟
監事	中川重和	㊟
議事録作成者・会長	関川浩	㊟